

## 政策・施策・事業整理票

初等中等教育  
局

## 政策

政策目標	8 知のフロンティアを開拓し価値創造の源泉となる研究力の強化
概要	科学技術・イノベーションを支える人材の質向上と能力発揮を促すとともに、イノベーションの源である多様で卓越した知を生み出す基盤の強化、研究のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進する。



## 施策 ※令和3年度事前分析表より転記

施策の概要及び達成目標のどこを達成しようとしているのか分かるよう、該当部分を下線・太字で表記する。

達成目標のうち、当該事業が具体的にどの達成目標にあたるのか分かるよう、該当部分を灰色に塗りつぶす。

施策目標	8-1 科学技術・イノベーションを担う人材力の強化
施策の概要	天然資源に乏しい我が国にとって、科学技術と人材こそが唯一の資源である。未来を創る若手研究者等の支援の強化を図るため、自立的な研究環境の整備、若手研究者等が能力を発揮できる環境整備を支援するとともに、 <b>理数分野において優れた素質を持つ児童生徒を発掘して、その能力を伸ばすための取組を推進</b> する。
達成目標1	博士後期課程学生を含む若手研究者や研究支援人材、女性研究者など、科学技術イノベーションを担う多様な人材が育成され、活躍できる環境が整備される。
達成目標2	<b>初等中等教育及び大学教育段階を通じて、次代の科学技術イノベーションを担う人材の育成を図り、その能力・才能の伸長を促す</b> とともに、理数好きの児童生徒及び女子生徒の理工系進路選択の拡大を図る。



## 事業 ※令和3年度レビューシートより転記

施策の達成目標と当該事業の目的・事業概要の関連を整理し、また当該事業の成果と上位施策との関係を明確にする。

当該事業の目的・概要・アウトカム・アウトプットのうち、どこが特に関連しているのか分かるよう、該当部分を下線・太字で表記する。

事業名	理科教育等設備整備費補助等		
事業の目的	科学的な思考力・判断力・表現力の育成のためには、理科教育における観察・実験の充実が不可欠であり、そのために観察・実験にかかる理科設備の充実、観察・実験の指導に注力できる環境の整備等を目的とする。		
事業概要	○理科教育振興法に基づいて、公・私立学校の設置者に対して、理科設備、算数・数学設備を整備するために必要な経費の一部を補助する。（補助率1/2、沖縄にあつては3/4） ○公・私立学校の設置者に対して、小学校、中学校における理科の観察・実験に使用する設備の準備・調整等を行う補助員として、観察実験アシスタントを配置するために必要な経費の一部を補助する。（補助率1/3）		
アウトカム	①	定量的な成果目標	各学校における理科の観察・実験活動の充実
		成果指標	小学校で前年度に理科室で観察や実験をする授業を1クラス当たり「週1回以上行った」と回答した学校の割合（目標値は前回調査の結果以上）
	②	定量的な成果目標	各学校における理科の観察・実験活動の充実
		成果指標	中学校で前年度に理科室で観察や実験をする授業を1クラス当たり「週1回以上行った」と回答した学校の割合（目標値は前回調査の結果以上）
	③	定量的な成果目標	各学校における観察実験アシスタントを活用した活動の充実
		成果指標	観察実験アシスタント配置による、思考力等の向上、関心・意欲の増加が見られた小中学校の割合
	④	定量的な成果目標	各学校における観察実験アシスタントを活用した活動の充実
		成果指標	観察実験アシスタント配置による、観察・実験回数の増加が見られた小中学校の割合
アウトプット	(1)	理科教育等設備整備費補助の補助事業者数	
	(2)	理科観察実験支援事業の補助事業者数	
本事業の成果と上位施策との関係	科学的な思考力・判断力・表現力の育成のためには、理科教育における観察・実験の充実が不可欠であり、観察や実験をする授業が十分に行えるように観察・実験にかかる理科設備の充実、観察・実験の指導に注力できる環境の整備等を通じて、科学技術関係人材の育成に資する。		